

3 学年 学科 普通科 (理系)

科目名 政治・経済

単位数 2

1 この期間の学習課題 (①~②各 1 時間相当)

	学習内容	学習方法
①	☐ 教科書 (1)経済成長のあゆみ 147~151p11L (2)日本経済の変容 151p12L~154 p ☐ 資料集で補強 (1)241~248 p (2)249~251 p ☐ 政・経『ニューコンパスノート』 (1)(2)100~101 p、(1)(2)120 p	☐ 教科書の指定箇所を読んで理解する。 ☐ 理解内容を確認するため、教科書を閉じて何も見ずに、それぞれの見出しと内容をノートに記入。 理解内容の要点をまとめ、整理・確認する。 ☐ 教科書・資料集を開き、理解不足の部分を補強する。 ☐ リピートノートで確認済み部分は、 本冊子で、もう一度やってみる。
②	☐ 教科書 (1)経済の二重構造 155~157 p 2L (2)日本農業の課題 157~159 p ☐ 資料集で補強 (1)252~253 p (2)254~258 p ☐ 政・経『ニューコンパスノート』 (1)(2)102~103 p (1)(2)121 p 問 4 まで	☐ 教科書の指定箇所を読んで理解する。 ☐ 理解内容を確認するため、教科書を閉じて何も見ずに、それぞれの見出しと内容をノートに記入。 理解内容の要点をまとめ、整理・確認する。 ☐ 教科書・資料集を開き、理解不足の部分を補強する。 ☐ リピートノートで取り組み済みの部分は、 本冊子で、もう一度やってみる。

2 補足等

- (1) 「経済のあゆみ」は、今後の模試で毎回出題見込み。入試頻出範囲なので、年代ごとの特色、変化の様子、変化のきっかけに留意して、しっかりと理解を深めること。
- (2) 「自分にクイズを出す」つもりで教科書を読み、読み取った「情報を意識して思い出す」ことが、この学習課題の重要ポイントです。
- (3) 上記(2)の理解不足を補強するために要する時間は 10 分以内に制限すること。
- (4) ニューコンパスは、まず教科書・資料集に頼らずに取り組み、下記のように印をつけて理解度を確認・記録すること。

◎：自信をもって答えられた △：曖昧ながら記入し正解した ×：まったく分からなかった

3 課題提出・小テスト・評価等について

休校中の課題範囲は、既習内容として扱い、演習・小テストまたは定期考査で評価します。

4 その他の連絡事項

資料集は、頻出・出題マークのついた図や表、グラフを中心に見て、どんな事実・問題・今後の課題等、何を伝えようとする資料なのかを読み取るように心掛けること。

